

平成 29 年 10 月 5 日

薬事・食品衛生審議会  
食品衛生分科会長 村田 勝敬 殿

薬事・食品衛生審議会食品衛生分科会  
農薬・動物用医薬品部会長 穂山 浩

薬事・食品衛生審議会食品衛生分科会  
農薬・動物用医薬品部会報告について

平成 29 年 8 月 25 日付け厚生労働省発生食 0825 第 3 号をもって諮問された、食品衛生法（昭和 22 年法律第 233 号）第 11 条第 1 項の規定に基づくフルオピコリドに係る食品中の農薬の残留基準の設定について、当部会で審議を行った結果を別添のとおり取りまとめたので、これを報告する。

# フルオピコリド

今般の残留基準の検討については、関連企業から「国外で使用される農薬等に係る残留基準の設定及び改正に関する指針について」に基づく残留基準の設定要請がなされたことに伴い、食品安全委員会において食品健康影響評価がなされたことを踏まえ、農薬・動物用医薬品部会において審議を行い、以下の報告をとりまとめるものである。

## 1. 概要

(1) 品目名：フルオピコリド [ Fluopicolide (ISO) ]

(2) 用途：殺菌剤

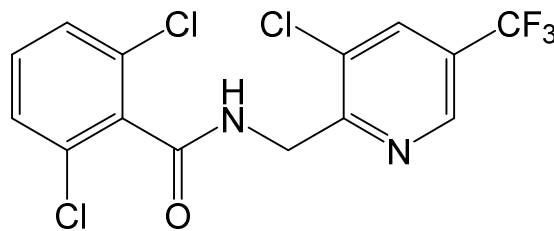
ベンズアミド骨格を有する殺菌剤である。作用機構は不明であるが、電子伝達系阻害、エネルギーの代謝障害（酸化的リン酸化の脱共役）、セルロース生合成阻害等とは異なると考えられている。

(3) 化学名及びCAS番号

2,6-Dichloro-*N*-{[3-chloro-5-(trifluoromethyl)pyridin-2-yl]methyl}benzamide  
(IUPAC)

Benzamide, 2,6-dichloro-*N*-[[3-chloro-5-(trifluoromethyl)-2-pyridinyl]methyl]- (CAS : No. 239110-15-7)

(4) 構造式及び物性



分子式	$C_{14}H_8Cl_3F_3N_2O$
分子量	383.58
水溶解度	3.02 mg/L (20°C)
分配係数	$\log_{10}P_{ow} = 3.26$

## 2. 適用の範囲及び使用方法

本剤の適用の範囲及び使用方法は以下のとおり。

また、ホップに係る残留基準の設定についてインポートトレランス申請がされている。

### (1) 国内での使用方法

#### ① 5.5%フルオピコリド・55.5%プロパモカルブ塩酸塩フロアブル

作物名	適用 病害虫名	希釈 倍数	使用液量	使用時期	本剤の 使用回数	使用 方法	フルピコリドを 含む農薬の 総使用回数
ばれいしょ	疫病	200～ 250 倍	25 L/10 a	収穫 7 日 前まで	3 回以内	散布	3 回以内
		800～ 1000 倍	100～300 L/10 a				
たまねぎ	べと病	500 倍		収穫 14 日 前まで	2 回以内		

#### ② 33.0%フルオピコリド・12.0%ベンチアバリカルブイソプロピルフロアブル

作物名	適用 病害虫名	希釈 倍数	使用液量	使用時期	本剤 の 使用 回数	使用 方法	フルピコリドを 含む農薬の 総使用回数
かんきつ	褐色腐敗病	5000 倍	200～700 L/10 a	収穫前日 まで	3 回以 内	散布	3 回以内
ぶどう	べと病			収穫 30 日 前まで			
トマト ミニトマト	疫病		収穫前日 まで				
きゅうり	べと病		100～300 L/10 a	収穫 7 日 前まで			
はくさい							
たまねぎ	白色疫病	3000 倍	1.6 L/10a	無人ヘリ コプター による散 布			
	べと病	24 倍					

(2) 海外での使用方法

① 39.5%フルオピコリドフロアブル (米国)

作物名	使用量	使用液量	使用時期	本剤の使用回数
あぶらな属野菜	100~140 g ai/ha (合計 420 g ai/ha/作期以下)	地上散布: 190 L/ha 以上 空中散布: 47 L/ha 以上	収穫 2 日前まで	4 回以内
鱗茎菜類 ※カキフォルニアのみ				2 回以内
うり科野菜				4 回以内
果菜類 (うり科を除く)			収穫 21 日前まで	
ぶどう			収穫 2 日前まで	
葉菜類 (あぶらな属を除く)			収穫 7 日前まで	
根菜類 (ばれいしょ、にんじんを除く)				3 回以内
にんじん	140 g ai/ha (合計 420 g ai/ha/作期以下)	畝間散布: 47~94 L/ha 側方散布: 190~380 L/ha 地上散布: 190 L/ha 以上	収穫 7 日前まで	4 回以内
ばれいしょ		地上散布: 190 L/ha 以上 空中散布: 47 L/ha 以上	2 回以内	
		畝間散布: 47~94 L/ha 側方散布: 190~380 L/ha	収穫 30 日前まで	2 回以内

ai: active ingredient (有効成分)

② 4.44%フルオピコリド・66.7%ホセチル顆粒水和剤 (EU)

作物名	使用量	使用液量	使用時期	使用方法	本剤の使用回数
ホップ	0.05 g ai/株 (100 g ai/ha 相当)	0.2~0.5 L/株 (400~1000 L/ha)	BBCH13~15 <sup>注)</sup> (3 葉展開~5 葉展開)	散布	1 回

注) BBCH スケールで示される植物の成長段階

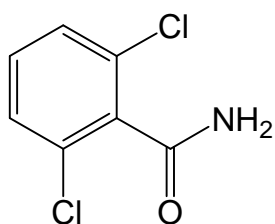
### 3. 作物残留試験

#### (1) 分析の概要

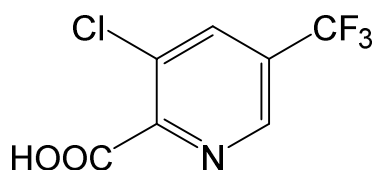
##### 【国内】

##### ① 分析対象の化合物

- ・フルオピコリド
- ・2,6-ジクロロベンズアミド (以下、代謝物M1という)
- ・3-クロロ-5-(トリフルオロメチル)ピリジン-2-カルボン酸 (以下、代謝物M2という)



代謝物M1



代謝物M2

##### ② 分析法の概要

##### i) フルオピコリド

試料からアセトニトリル・水 (9 : 1) 混液又はアセトンで抽出し、 $C_{18}$ カラムを用いて精製した後、液体クロマトグラフ・質量分析計 (LC-MS) 又は液体クロマトグラフ・タンデム型質量分析計 (LC-MS/MS) で定量する。

または、試料からアセトニトリル・水 (9 : 1) 混液で抽出し、ヘキサンに転溶し、 $NH_2$ カラムを用いて精製した後、LC-MSで定量する。

あるいは、試料からアセトニトリル・水 (9 : 1) 混液で抽出し、アルカリ性酢酸エチル・ヘキサン (1 : 1) 混液に転溶する。シリカゲルカラムを用いて精製した後、LC-MS又はLC-MS/MSで定量する。

##### ii) 代謝物M1

試料からアセトニトリル・水 (9 : 1) 混液で抽出し、酢酸エチル又はアルカリ性酢酸エチル・ヘキサン (1 : 1) 混液に転溶する。グラファイトカーボンカラム及びシリカゲルカラム又はシリカゲルカラムを用いて精製した後、LC-MS又はLC-MS/MSで定量する。

または、試料からアセトニトリル・水 (9 : 1) 混液で抽出し、 $C_{18}$ カラムを用いて精製した後、LC-MSで定量する。

##### iii) フルオピコリド、代謝物M1及び代謝物M2

試料からアセトニトリル・水 (9 : 1) 混液で抽出する。ヘキサンを加えて振とうし、フルオピコリド(親化合物)はヘキサン層に、代謝物M1及びM2は水層に分配す

る。ヘキサン層は、シリカゲルカラム及びNH<sub>2</sub>カラムを用いて精製した後、紫外分光光度型検出器付き高速液体クロマトグラフ（HPLC-UV）で定量する。水層は、アルカリ性として酢酸エチル・ヘキサン混液を加えて振とうし、代謝物M1を有機溶媒層に、代謝物M2を水層に分配する。有機溶媒層は、シリカゲルカラムを用いて精製した後、HPLC-UVで定量する。水層は、酸性として酢酸エチル・ヘキサン混液に転溶し、LC-MSで定量する。

定量限界   フルオピコリド：0.005～0.01 ppm  
                  代謝物M1：0.004～0.01 ppm  
                  代謝物M2：0.01 ppm

## 【海外】

### ① 分析対象の化合物

- ・フルオピコリド
- ・代謝物M1
- ・代謝物M2

### ② 分析法の概要

#### i) フルオピコリド、代謝物M1及び代謝物M2

試料からアセトニトリル・水（9：1）混液又は酸性下アセトン・水（3：1）混液で抽出し、そのまま又はメチル-*t*-ブチルエーテル（MTBE）に転溶した後、LC-MS/MSで定量する。

または、試料から硫酸酸性下アセトン・水（3：1）混液で抽出し、内部標準物質として代謝物M2の安定同位体標識体を加えて、LC-MS/MSで定量する。

定量限界   フルオピコリド：0.01～0.05 ppm  
                  代謝物M1：0.003～0.01 ppm  
                  代謝物M2：0.002～0.01 ppm

### (2) 作物残留試験結果

国内で実施された作物残留試験の結果の概要については別紙 1-1、海外で実施された作物残留試験の結果の概要については別紙 1-2 及び 1-3 を参照。

## 4. ADI 及び ARfD の評価

食品安全基本法（平成 15 年法律第 48 号）第 24 条第 1 項第 1 号の規定に基づき、食品安全委員会あて意見を求めたフルオピコリドに係る食品健康影響評価において、以下のとおり評価されている。

(1) ADI

フルオピコリド (親化合物)

無毒性量 : 7.9 mg/kg 体重/day

(動物種) 雄マウス

(投与方法) 混餌

(試験の種類) 発がん性試験

(期間) 18 か月間

安全係数 : 100

ADI : 0.079 mg/kg 体重/day

代謝物M1 (2,6-ジクロロベンズアミド)

無毒性量 : 4.7 mg/kg 体重/day

(動物種) 雌ラット

(投与方法) 混餌

(試験の種類) 慢性毒性試験

(期間) 2 年間

安全係数 : 100

ADI : 0.047 mg/kg 体重/day

マウスの発がん性試験において、3,200 ppm 投与群で肝細胞腺腫の発生頻度が増加したが、肝薬物代謝酵素誘導試験結果及び遺伝毒性試験結果から、腫瘍の発生機序は遺伝毒性によるものとは考え難く、評価にあたり閾値を設定することは可能であると考えられた。

(参考)

細菌を用いた復帰突然変異試験で陽性の結果が得られた試験があったが、検体が析出する高濃度での結果であり、また同じ菌株を用いた他の復帰突然変異試験は全て陰性の結果が得られたことから、再現性のない結果であった。また、チャイニーズハムスター肺由来線維芽細胞 (V79) を用いた遺伝子突然変異試験では陰性であり、問題となる遺伝子突然変異誘発性はないものと考えた。チャイニーズハムスター肺由来細胞 (V79) を用いた染色体異常試験でも陽性の結果が得られたが、同じ指標を *in vivo* で検出する小核試験では全て陰性の結果が得られたことから、フルオピコリドに生体にとって問題となる遺伝毒性はないものと考えた。

## (2) ARfD

フルオピコリド (親化合物)

無毒性量：100 mg/kg 体重

(動物種) ラット

(投与方法) 強制経口

(試験の種類) 急性神経毒性試験

(期間) 単回

安全係数：100

ARfD：1 mg/kg 体重

代謝物M1 (2,6-ジクロロベンズアミド)

最小毒性量：156 mg/kg 体重

(動物種) マウス

(投与方法) 強制経口

(試験の種類) 急性毒性試験

(期間) 単回

安全係数：300 (最小毒性量を用いたことによる追加係数：3)

ARfD：0.52 mg/kg 体重

## 5. 諸外国における状況

JMPR における毒性評価が行われ、2009 年に ADI 及び ARfD が設定されている。国際基準はたまねぎ、ぶどう等に設定されている。

米国、カナダ、EU、豪州及びニュージーランドについて調査した結果、米国においてぶどう、はくさい等に、カナダにおいてほうれんそう、トマト等に、EU においてかぼちゃ、ねぎ等に、ニュージーランドにおいてばれいしょに基準値が設定されている。

## 6. 基準値案

### (1) 残留の規制対象

フルオピコリドとする。

作物残留試験において、代謝物M1及び代謝物M2の分析が行われているが、大部分の作物で代謝物M1及び代謝物M2の残留濃度はフルオピコリドと比較し十分に低いことから、残留の規制対象には含めないこととする。

なお、食品安全委員会による食品健康影響評価においては、農産物中の暴露評価対象物質としてフルオピコリド及び代謝物M1を設定している。

### (2) 基準値案

別紙2のとおりである。



(3) 暴露評価

① 長期暴露評価

i) フルオピコリド (親化合物)

1日当たり摂取するフルオピコリドの量の ADI に対する比は、以下のとおりである。詳細な暴露評価は別紙 3-1 参照。

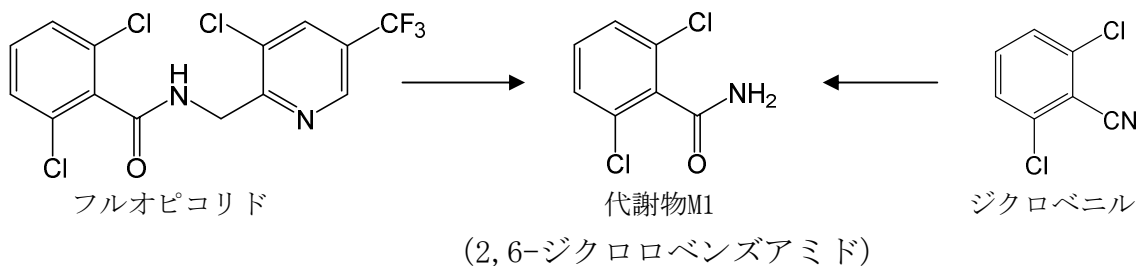
	EDI/ADI (%) <sup>注)</sup>
一般 (1 歳以上)	18.2
幼小児 (1~6 歳)	25.1
妊婦	16.2
高齢者 (65 歳以上)	21.3

注) 各食品の平均摂取量は、平成 17 年~19 年度の食品摂取頻度・摂取量調査の特別集計業務報告書による。

EDI 試算法：作物残留試験成績の平均値×各食品の平均摂取量

ii) 代謝物M1 (2,6-ジクロロベンズアミド)

代謝物M1は、同じく除草剤として農薬登録がなされているジクロベニルの代謝物でもある。



フルオピコリドとジクロベニルの共通代謝物M1について、1日当たり摂取する代謝物M1の量の ADI に対する比は、以下のとおりである。詳細な暴露評価は別紙 3-2 参照。

	EDI/ADI (%) <sup>注)</sup>
一般 (1 歳以上)	0.5
幼小児 (1~6 歳)	1.1
妊婦	0.5
高齢者 (65 歳以上)	0.6

注) 各食品の平均摂取量は、平成 17 年~19 年度の食品摂取頻度・摂取量調査の特別集計業務報告書による。

EDI 試算法：作物残留試験成績の平均値×各食品の平均摂取量

## ② 短期暴露評価

フルオピコリド及び代謝物M1 (2,6-ジクロロベンズアミド) について、各食品の短期推定摂取量 (ESTI) を算出したところ、一般 (1歳以上) 及び幼小児 (1~6歳) のそれぞれにおける摂取量は急性参照用量 (ARfD) を超えていない<sup>注)</sup>。詳細な暴露評価はフルオピコリドについては別紙4-1及び4-2参照、代謝物M1 (2,6-ジクロロベンズアミド) については別紙4-3及び4-4参照。

注) 基準値案、作物残留試験における最高残留濃度 (HR) 又は中央値 (STMR) を用い、平成 17~19 年度の食品摂取頻度・摂取量調査及び平成 22 年度の厚生労働科学研究の結果に基づき ESTI を算出した。

また、フルオピコリド又はジクロベニルの基準値を改正する際には、代謝物M1 (2,6-ジクロロベンズアミド) の暴露評価を行うこととする。

## フルオピコリド作物残留試験一覧表

農作物	試験圃場数	試験条件			最大残留量 (ppm) <sup>注1)</sup> 【フルオピコリド/代謝物M1/代謝物M2】	
		剤型	使用量・使用方法	回数	経過日数	
ばれいしょ (塊茎)	2	5.5%フロアブル	800倍散布 200, 240 L/10 a	3	7, 14, 21	圃場A:<0.01/<0.009/<0.01
	2		200倍散布 25 L/10 a			圃場B:<0.01/<0.009/<0.01
はくさい (茎葉)	2	33.0%フロアブル	5000倍散布 200-300 L/10 a	3	1, 7, 14, 21	圃場A:<0.01/<0.009/<0.01
			5000倍散布 80-150 L/10 a			圃場B:*0.07/*0.009/*0.02 (*3回, 14日)
たまねぎ (鱗茎)	2	33.0%フロアブル	3000倍散布 200 L/10 a	3	7, 14, 21	圃場A:<0.01/<0.008/<0.01 圃場B:0.01/<0.008/<0.01
	2	5.5%フロアブル	500倍散布 195 L/10 a 500倍散布 176 L/10 a	2	7, 14, 21	圃場A:<0.01/*0.012/- (*2回, 21日) 圃場B:<0.01/0.013/-
ミニトマト (果実)	2	33.0%フロアブル	5000倍散布 300 L/10 a	3	1, 7, 14, 21	圃場A:*0.53/<0.009/<0.01 (*3回, 7日)
			5000倍散布 200-250 L/10 a			圃場B:0.13/<0.009/<0.01
きゅうり (果実)	2	33.0%フロアブル	5000倍散布 200 L/10 a	3	1, 3, 7	圃場A:0.15/<0.008/<0.01
			5000倍散布 300 L/10 a			圃場B:0.26/<0.008/<0.01
ぶどう (果実)	3	33.0%フロアブル	5000倍散布 500 L/10 a	3	14, 21, 28	圃場A:0.68/<0.008/0.01 (3回, 28日) 圃場B:0.56/<0.008/0.02 (3回, 28日)
			5000倍散布 300 L/10 a		7, 14, 28, 42, 56	圃場C:0.82/<0.01/- (3回, 28日)
温州みかん (果肉)	2	33.0%フロアブル	5000倍散布 700 L/10 a	3	1, 7, 14, 21, 35, 56	圃場A:0.04/<0.01/-
			5000倍散布 660 L/10 a			圃場B:0.05/<0.01/-
温州みかん (果皮)	2	33.0%フロアブル	5000倍散布 700 L/10 a 5000倍散布 660 L/10 a	3	1, 7, 14, 21, 35, 56	圃場A:*5.58/**0.019/- (*3回, 7日, **3回, 56日) 圃場B:3.19/<0.01/-
なつみかん (果実)	2	33.0%フロアブル	5000倍散布 556 L/10 a	3	1, 3, 7, 14, 21, 35	圃場A:0.82/<0.01/- 圃場B:0.64/<0.01/-
かぼす (果実)	1	33.0%フロアブル	5000倍散布 548 L/10 a	3	1, 3, 7, 14	圃場A:0.42/<0.01/-
すだち (果実)	1	33.0%フロアブル	5000倍散布 500 L/10 a	3	1, 3, 7, 14	圃場A:0.50/<0.01/-

注1) 最大残留量：当該農薬の申請の範囲内で最も多量に用い、かつ最終使用から収穫までの期間を最短とした場合の作物残留試験（いわゆる最大使用条件下の作物残留試験）を複数の圃場で実施し、それぞれの試験から得られた残留量。（参考：平成10年8月7日付「残留農薬基準設定における暴露評価の精密化に係る意見具申」）

表中、最大使用条件下の作物残留試験条件に、アンダーラインを付しているが、経時的に測定されたデータがある場合において、収穫までの期間が最短の場合にのみ最大残留量が得られるとは限らないため、最大使用条件以外で最大残留量が得られた場合は、その使用回数及び経過日数について（ ）内に記載した。

注2) -：分析せず。

注3) 適用範囲内ではない試験条件を斜体で示した。

## フルオピコリド海外作物残留試験一覧表(米国)

農作物	試験圃場数	試験条件			最大残留量 (ppm) 注)	
		剤型	使用量・使用方法	回数	経過日数	【フルオピコリド/代謝物M1/代謝物M2】
ばれいしょ (塊茎)	19	39.5%フロアブル	128-149 g ai/ha 散布 (計392-417 g ai/ha) 139-202 L/ha	3	6	圃場A:0.00487/<0.004/<0.0447
					7	圃場B:<0.003/<0.004/<0.00382
					7	圃場C:0.00283/<0.004/<0.00161
					7	圃場D:0.00879/<0.004/<0.00665
					7	圃場E:<0.003/<0.004/<0.002
					7	圃場F:0.00648/<0.004/<0.002
					7	圃場G:0.00519/<0.004/<0.002
					7, 10, 14	圃場H:*0.00614/<0.004/<0.00591 (*3回, 14日)
					7	圃場I:0.00433/<0.004/<0.00458
					7	圃場J:0.00453/<0.004/<0.00175
					7	圃場K:0.00566/<0.004/<0.002
					8	圃場L:0.0126/<0.004/<0.002
					7	圃場M:<0.003/<0.004/<0.002
					7	圃場N:0.00418/<0.004/<0.002
					7, 10, 14	圃場O:<0.003/<0.004/<0.002
					てんさい (根)	10
7	圃場B:0.05/<0.003/<0.003					
7	圃場C:0.004/<0.003/<0.003					
7	圃場D:0.04/<0.02/<0.003					
7	圃場E:0.02/<0.003/<0.003					
7	圃場F:0.02/<0.003/<0.005					
7	圃場G:0.03/<0.003/<0.003					
7	圃場H:0.06/<0.003/<0.003					
7, 10, 14	圃場I:*0.04/<0.003/<0.003 (*3回, 10日)					
7	圃場J:0.06/<0.003/<0.003					
ラディッシュ (根)	6	39.5%フロアブル	129-138 g ai/ha 散布 (計396-407 g ai/ha) 183-360 L/ha	3	7	圃場A:0.05/<0.01/<0.01
					7, 10, 14	圃場B:0.11/<0.01/<0.01
					7	圃場C:0.03/<0.01/<0.01
					7	圃場D:0.02/<0.01/<0.01
					7	圃場E:0.02/<0.01/<0.01
					7	圃場F:0.02/<0.01/<0.01
にんじん (根)	7	39.5%フロアブル	130-136 g ai/ha 散布 (計396-406 g ai/ha) 141-213 L/ha	3	7	圃場A:<0.01/<0.01/<0.01
					7	圃場B:0.14/<0.01/<0.01
					7	圃場C:0.05/<0.01/<0.01
					7, 10, 14	圃場D:0.01/<0.01/<0.01
					7	圃場E:0.01/<0.01/<0.01
					7	圃場F:0.03/<0.01/<0.01
キャベツ (茎葉、外葉あり)	7	39.5%フロアブル	130-137 g ai/ha 散布 (計395-402 g ai/ha) 163-191 L/ha	3	2	圃場A:0.61/<0.008/<0.008
					2	圃場B:1.2/<0.008/<0.008
					2, 3, 5, 7	圃場C:3.9/0.02/0.02
					2	圃場D:1.9/<0.008/<0.008
					2	圃場E:0.31/<0.008/<0.008
					2	圃場F:0.36/<0.008/<0.008
					2	圃場G:2.3/<0.008/<0.008
キャベツ (茎葉、外葉なし)	7	39.5%フロアブル	130-137 g ai/ha 散布 (計395-402 g ai/ha) 163-191 L/ha	3	2	圃場A:0.22/<0.008/<0.008
					2	圃場B:0.15/<0.008/<0.01
					2, 3, 5, 7	圃場C:2.6/0.01/0.01
					2	圃場D:1.1/<0.008/<0.008
					2	圃場E:0.01/<0.008/<0.008
					2	圃場F:0.11/<0.008/<0.008
					2	圃場G:0.02/<0.008/<0.008
ブロッコリー (花蕾)	6	39.5%フロアブル	130-138 g ai/ha 散布 (計396-408 g ai/ha) 141-194 L/ha	3	2	圃場A:0.50/<0.008/<0.01
					2, 3, 5, 7	圃場B:0.18/<0.008/<0.008
					2	圃場C:0.45/<0.008/<0.02
					2	圃場D:0.32/<0.008/<0.008
					2	圃場E:0.69/<0.008/<0.01
					2	圃場F:0.21/<0.008/<0.008
たまねぎ (鱗茎)	7	39.5%フロアブル	131-139 g ai/ha 散布 (計398-410 g ai/ha) 166-214 L/ha	3	2	圃場A:0.01/<0.008/<0.008
					2, 3, 5, 7	圃場B:*0.11/<0.008/<0.008 (*3回, 3日)
					2	圃場C:0.05/<0.008/<0.008
					2	圃場D:0.07/<0.008/<0.008
					2	圃場E:2.3/0.01/<0.008
					2	圃場F:0.58/<0.008/<0.008
					2	圃場G:0.05/<0.008/<0.008

## フルオピコリド海外作物残留試験一覧表(米国)

農作物	試験圃場数	試験条件				最大残留量 (ppm) 注)	
		剤型	使用量・使用方法	回数	経過日数	【フルオピコリド/代謝物M1/代謝物M2】	
グリーンオニオン	3	39.5%フロアブル	132-136 g ai/ha 散布 (計398-405 g ai/ha) 186-192 L/ha	3	2	圃場A: 4.5/0.01/<0.008	
					2	圃場B: 1.7/<0.008/<0.008	
					2, 3, 5, 7	圃場C: 2.1/*0.02/<0.008 (*3回, 3日)	
結球レタス (茎葉、外葉あり)	7	39.5%フロアブル	126-140 g ai/ha 散布 (計392-414 g ai/ha) 186-218 L/ha	3	2	圃場A: 2.45/<0.004/<0.001	
					2, 3, 5, 7	圃場B: *2.28/*0.00937/<0.001 (*3回, 3日, **3回, 5日)	
					2	圃場C: 2.33/0.0116/<0.001	
					2	圃場D: 0.616/0.0132/<0.001	
					2	圃場E: 4.16/0.00578/<0.001	
					2	圃場F: 4.32/0.00593/<0.001	
結球レタス (茎葉、外葉なし)	7	39.5%フロアブル	126-140 g ai/ha 散布 (計392-414 g ai/ha) 186-218 L/ha	3	2	圃場A: 0.324/<0.004/<0.001	
					2, 3, 5, 7	圃場B: 0.228/<0.004/<0.001	
					2	圃場C: 0.0563/<0.004/<0.001	
					2	圃場D: <0.003/<0.004/<0.001	
					2	圃場E: 0.0301/<0.004/<0.001	
					2	圃場F: 0.0663/<0.004/<0.001	
非結球レタス (茎葉)	7	39.5%フロアブル	127-138 g ai/ha 散布 (計391-408 g ai/ha) 180-223 L/ha	3	2	圃場A: 11.7/0.0151/0.002	
					2	圃場B: 7.61/0.0381/0.00789	
					2, 3, 5, 7	圃場C: 4.33/*0.0362/*0.00228 (*3回, 7日)	
					2	圃場D: 4.99/0.0118/0.00173	
					2	圃場E: 7.55/0.0156/<0.001	
					2	圃場F: 5.30/0.00845/<0.001	
セルリー (茎葉)	7	39.5%フロアブル	131-141 g ai/ha 散布 (計397-410 g ai/ha) 183-238 L/ha	3	2	圃場A: 5.2/0.04/0.02	
					2	圃場B: 1.4/<0.01/<0.01	
					2	圃場C: 6.7/0.03/<0.01	
					2	圃場D: 1.0/<0.01/<0.01	
					2	圃場E: 0.76/<0.01/<0.01	
					2, 3, 5, 7	圃場F: *0.16/<0.01/<0.01 (*3回, 5日)	
ほうれんそう (茎葉)	7	39.5%フロアブル	132-138 g ai/ha 散布 (計400-410 g ai/ha) 147-195 L/ha	3	2	圃場A: 6.9/0.09/0.02	
					2, 3, 5, 7	圃場B: 16/*0.20/*0.14 (*3回3日, **3回5日)	
					2	圃場C: 6.8/0.03/0.01	
					2	圃場D: 17/0.07/0.03	
					2	圃場E: 8.6/0.03/<0.01	
					2	圃場F: 12/0.09/<0.01	
トマト (果実)	12	39.5%フロアブル	131-140 g ai/ha 散布 (計400-414 g ai/ha) 187-420 L/ha	3	2	圃場A: 0.28/<0.01/<0.01	
					2	圃場B: 0.19/<0.01/<0.01	
					2	圃場C: 0.053/<0.01/<0.01	
					2	圃場D: 0.17/<0.01/<0.01	
					2	圃場E: 0.15/<0.01/<0.01	
					2	圃場F: 0.081/<0.01/<0.01	
					2	圃場G: 0.100/<0.01/<0.01	
					2, 3, 5, 7	圃場H: 0.19/<0.01/0.013	
					2, 3, 5, 7	圃場I: 0.062/<0.01/<0.01	
					2	圃場J: 0.17/<0.01/<0.01	
ピーマン (果実)	7	39.5%フロアブル	128-139 g ai/ha 散布 (計391-401 g ai/ha) 216-451 L/ha	3	2	圃場A: 0.0471/<0.005/0.00569	
					2	圃場B: 0.092/<0.005/<0.003	
					2	圃場C: 0.167/<0.005/<0.003	
					2	圃場D: 0.148/<0.005/<0.003	
					2	圃場E: 0.194/<0.005/0.00562	
					2	圃場F: 0.044/<0.005/<0.003	
					2, 3, 5, 7	圃場G: *0.571/<0.005/*0.00328 (*3回3日, **3回7日)	
とうがらし (果実)	3	39.5%フロアブル	132-138 g ai/ha 散布 (計398-407 g ai/ha) 281-390 L/ha	3	2	圃場A: 0.0964/<0.005/<0.003	
					2	圃場B: 0.358/<0.005/<0.003	
					2	圃場C: 0.576/<0.005/<0.003	

注) 最大残留量: 当該農薬の申請の範囲内で最も多量に使い、かつ最終使用から収穫までの期間を最短とした場合の作物残留試験 (いわゆる最大使用条件下の作物残留試験) を複数の圃場で実施し、それぞれの試験から得られた残留量。(参考: 平成10年8月7日付「残留農薬基準設定における暴露評価の精密化に係る意見具申」)

表中、最大使用条件下の作物残留試験条件に、アンダーラインを付しているが、経時的に測定されたデータがある場合において、収穫までの期間が最短の場合にのみ最大残留量が得られるとは限らないため、最大使用条件以外で最大残留量が得られた場合は、その使用回数及び経過日数について( )内に記載した。

## フルオピコリド海外作物残留試験一覧表(EU)

農作物	試験圃場数	試験条件			最大残留量 (ppm) 注1)	
		剤型	使用量・使用方法	回数	経過日数	【フルオピコリド/代謝物M1/代謝物M2】
ホップ (乾花)	3	4.44% 顆粒水和剤	111 g ai/ha散布	2	125	圃場A:0.091/0.061/<0.05(#)
					130	圃場B:0.091/0.26/<0.05(#)
					126	圃場C:<0.05/<0.05/<0.05(#)
	4	4.44% 顆粒水和剤	1回目:111 g ai/ha散布 2回目:333 g ai/ha散布	2	125	圃場A:0.14/0.18/0.063(#)
					130	圃場B:0.21/0.42/0.074(#)
					126	圃場C:0.24/0.34/0.18(#)
				117	圃場D:0.32/0.34/0.10(#)	

注1) 最大残留量: 当該農薬の申請の範囲内で最も多量に用い、かつ最終使用から収穫までの期間を最短とした場合の作物残留試験(いわゆる最大使用条件下の作物残留試験)を複数の圃場で実施し、それぞれの試験から得られた残留量。(参考:平成10年8月7日付「残留農薬基準設定における暴露評価の精密化に係る意見具申」)

表中、最大使用条件下の作物残留試験条件に、アンダーラインを付しているが、経時的に測定されたデータがある場合において、収穫までの期間が最短の場合にのみ最大残留量が得られるとは限らないため、最大使用条件以外で最大残留量が得られた場合は、その使用回数及び経過日数について( )内に記載した。

注2) (#)印で示した作物残留試験は、申請の適用範囲内で試験が行われていない。なお、定期用範囲内でない試験条件を斜体で示した。

注3) 今回、新たに提出された作物残留試験成績に網を付けて示している。

食品名	基準値 案 ppm	基準値 現行 ppm	登録 有無	参考基準値		作物残留試験成績等 ppm
				国際 基準 ppm	外国 基準値 ppm	
ばれいしょ	0.05	0.05	○			<0.01,<0.01 【0.00271-0.0126(n=19)(米国)】
さといも類(やつがしらを含む。)	0.02	0.02				【米国ばれいしょ参照】
かんしょ	0.02	0.02				【米国ばれいしょ参照】
やまいも(長いもをいう。)	0.02	0.02				【米国ばれいしょ参照】
その他のいも類	0.02	0.02				【米国ばれいしょ参照】
だいこん類(ラディッシュを含む。)の根	0.2	0.2			0.15	米国 【0.02-0.11(n=6)(ラディッシュの根)、 <0.01-0.14(n=7)(にんじん)、 0.004-0.06(n=10)(てんさいの根) (米国)】
だいこん類(ラディッシュを含む。)の葉	30	30		30		
かぶ類の根	0.2	0.2			0.15	米国 【米国ラディッシュの根、にんじん、て んさいの根参照】
かぶ類の葉	30	30		30		
西洋わさび	0.2	0.2			0.15	米国 【米国ラディッシュの根、にんじん、て んさいの根参照】
クレソン	30	30		30		
はくさい	30	30	○	30		
キャベツ	7	7		7		
芽キャベツ	5	5		0.2	5.0	米国 【0.31-3.9(n=7)(キャベツ(外葉あり)、 0.01-2.6(n=7)(キャベツ(外葉 なし))、0.18-0.69(n=6)(ブロッコ リー)(米国)】
ケール	30	30		30		
こまつな	30	30		30		
きょうな	30	30		30		
チンゲンサイ	30	30		30		
カリフラワー	5	5		2	5.0	米国 【米国キャベツ、ブロッコリー参照】
ブロッコリー	5	5		2	5.0	米国 【米国キャベツ、ブロッコリー参照】
その他のあぶらな科野菜	30	30		30		
ごぼう	0.2	0.2			0.15	米国 【米国ラディッシュの根、にんじん、て んさいの根参照】
サルシフィー	0.2	0.2			0.15	米国 【米国ラディッシュの根、にんじん、て んさいの根参照】
チコリ	30	30		30		
エンダイブ	30	30		30		
しゅんぎく	30	30		30		
レタス(サラダ菜及びちしゃを含む。)	30	30		30		
その他のきく科野菜	30	30		30		
たまねぎ	7	7	○	1	7.0	米国 【0.01-2.3(n=7)(たまねぎ)、1.7、 2.1、4.5(グリーンオニオン)(米 国)】
ねぎ(リーキを含む。)	10	10		10		
にんにく	7	7			7.0	米国 【米国たまねぎ、グリーンオニオン 参照】
その他のゆり科野菜	7	7			7.0	米国 【米国たまねぎ、グリーンオニオン 参照】
パースニップ	0.2	0.2			0.15	米国 【米国ラディッシュの根、にんじん、て んさいの根参照】
パセリ	25	25			25	米国 【0.16-14(n=7)(セロリ)、0.616- 7.15(n=7)(結球レタス・外葉あり)、 <0.003-0.324(n=7)(結球レタス・外 葉なし)、4.33-11.7(n=7)(非結球 レタス)、6.8-17(n=7)(ほうれんそ う)(米国)】
セロリ	25	25		20	25	米国 【米国セロリ、結球レタス、非結球 レタス、ほうれんそう参照】
その他のせり科野菜	25	25			25	米国 【米国セロリ、結球レタス、非結球 レタス、ほうれんそう参照】
トマト	2	2	○	1	1.60	米国 【0.053-0.42(n=12)(トマト)、0.044- 0.571(n=7)(ピーマン)、0.0946- 0.576(n=3)(とうがらし)(米国)】
ピーマン	2	2		1	1.60	米国 【米国トマト、ピーマン、とうがらし 参照】

食品名	基準値 案 ppm	基準値 現行 ppm	登録 有無	参考基準値		作物残留試験成績等 ppm
				国際 基準 ppm	外国 基準値 ppm	
なす	2	2		1	1.60 米国	【米国トマト、ピーマン、とうがらし参照】
その他のなす科野菜	30	30		30		
きゅうり(ガーキンを含む。)	0.7	0.7	○	0.5		0.15, 0.26
かぼちゃ(スカッシュを含む。)	0.5	0.5		0.5		
しろり	0.5	0.5		0.5		
メロン類果実※	0.2	0.2		0.5		
その他のうり科野菜	30	30		30		
ほうれんそう	30	30		30		
オクラ	1	1		1		
しょうが	0.02	0.02				【米国ばれいしょ参照】
しいたけ	1	1		1		
その他のきのこ類	1	1		1		
その他の野菜	30	30		30		
みかん	0.2	0.2	○			0.04, 0.05
なつみかんの果実全体	2	2	○			0.64, 0.82
レモン	2	2	○			【なつみかんの果実全体参照】
オレンジ(ネーブルオレンジを含む。)	2	2	○			【なつみかんの果実全体参照】
グレープフルーツ	2	2	○			【なつみかんの果実全体参照】
ライム	2	2	○			【なつみかんの果実全体参照】
その他のかんきつ類果実	2	2	○			【なつみかんの果実全体参照】
ぶどう	2	2	○	2		
その他の果実	1	1		1		
ホップ	0.7		IT		0.7 EU	【<0.05(#),0.091(#),0.091(#)(ホップ)(EU)】
その他のスパイス	10	10	○			3.19, 5.58(みかんの果皮)
その他のハーブ	30	30		30		
牛の筋肉	0.01	0.01		0.01		
豚の筋肉	0.01	0.01		0.01		
その他の陸棲哺乳類に属する動物の筋肉	0.01	0.01		0.01		
牛の脂肪	0.01	0.01		0.01		
豚の脂肪	0.01	0.01		0.01		
その他の陸棲哺乳類に属する動物の脂肪	0.01	0.01		0.01		
牛の肝臓	0.01	0.01		0.01		
豚の肝臓	0.01	0.01		0.01		
その他の陸棲哺乳類に属する動物の肝臓	0.01	0.01		0.01		
牛の腎臓	0.01	0.01		0.01		
豚の腎臓	0.01	0.01		0.01		
その他の陸棲哺乳類に属する動物の腎臓	0.01	0.01		0.01		
牛の食用部分	0.01	0.01		0.01		
豚の食用部分	0.01	0.01		0.01		
その他の陸棲哺乳類に属する動物の食用部分	0.01	0.01		0.01		
乳	0.02	0.02		0.02		
鶏の筋肉	0.01	0.01		0.01		
その他の家きんの筋肉	0.01	0.01		0.01		
鶏の脂肪	0.01	0.01		0.01		
その他の家きんの脂肪	0.01	0.01		0.01		
鶏の肝臓	0.01	0.01		0.01		
その他の家きんの肝臓	0.01	0.01		0.01		



食品名	基準値 案 ppm	基準値 現行 ppm	登録 有無	参考基準値		作物残留試験成績等 ppm
				国際 基準 ppm	外国 基準値 ppm	
鶏の腎臓	0.01	0.01		0.01		
その他の家さんの腎臓	0.01	0.01		0.01		
鶏の食用部分	0.01	0.01		0.01		
その他の家さんの食用部分	0.01	0.01		0.01		
鶏の卵	0.01	0.01		0.01		
その他の家さんの卵	0.01	0.01		0.01		

「登録有無」の欄に「IT」の記載があるものは、インポートライセンス申請に基づく基準値設定依頼がなされたものであることを示している。

(#)これらの作物残留試験は、申請の範囲内で試験が行われていない。

※ メロン類果実においては、国際基準の残留基準に加工係数0.3(可食部係数。果実全体の残留量に対する果肉の残留量の比)を乗じた値を基準値案とした。

フルオピコリド推定摂取量 (単位:  $\mu\text{g}/\text{人}/\text{day}$ )

食品名	基準値案 (ppm)	暴露評価に用いた数値 (ppm)	一般 (1歳以上) TMDI	一般 (1歳以上) EDI	幼児 (1~6歳) TMDI	幼児 (1~6歳) EDI	妊婦 TMDI	妊婦 EDI	高齢者 (65歳以上) TMDI	高齢者 (65歳以上) EDI
ばれいしょ	0.05	0.01	1.9	0.4	1.7	0.3	2.1	0.4	1.8	0.4
さといも類 (やつがしらを含む。)	0.02	0.005	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.2	0.0
かんしょ	0.02	0.005	0.1	0.0	0.1	0.0	0.2	0.1	0.2	0.0
やまいも (長いもをいう。)	0.02	0.005	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1	0.0
その他のいも類	0.02	0.005	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
だいこん類 (ラディッシュを含む。)	0.2	0.039	6.6	1.3	2.3	0.4	4.1	0.8	9.1	1.8
だいこん類 (ラディッシュを含む。)	30	8.6	51.0	14.6	18.0	5.2	93.0	26.7	84.0	24.1
かぶ類の根	0.2	0.039	0.6	0.1	0.2	0.0	0.0	0.0	1.0	0.2
かぶ類の葉	30	8.6	9.0	2.6	3.0	0.9	3.0	0.9	18.0	5.2
西洋わさび	0.2	0.039	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
クレソン	30	8.6	3.0	0.9	3.0	0.9	3.0	0.9	3.0	0.9
はくさい	30	8.6	531.0	152.2	153.0	43.9	498.0	142.8	648.0	185.8
キャベツ	7	1.2	168.7	28.9	81.2	13.9	133.0	22.8	166.6	28.6
芽キャベツ	5	0.857	0.5	0.1	0.5	0.1	0.5	0.1	0.5	0.1
ケール	30	8.6	6.0	1.7	3.0	0.9	3.0	0.9	6.0	1.7
こまつな	30	8.6	150.0	43.0	54.0	15.5	192.0	55.0	192.0	55.0
きょうな	30	8.6	68.0	18.9	12.0	3.4	42.0	12.0	81.0	23.2
チンゲンサイ	30	8.6	54.0	15.5	21.0	6.0	54.0	15.5	57.0	16.3
カリフラワー	5	0.857	2.5	0.4	1.0	0.2	0.5	0.1	2.5	0.4
ブロッコリー	5	0.857	26.0	4.5	16.5	2.8	27.5	4.7	28.5	4.9
その他のあぶらな科野菜	30	8.6	102.0	29.2	18.0	5.2	24.0	6.9	144.0	41.3
ごぼう	0.2	0.039	0.8	0.2	0.3	0.1	0.8	0.2	0.9	0.2
サルシフィー	0.2	0.039	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
チョコリ	30	8.6	3.0	0.9	3.0	0.9	3.0	0.9	3.0	0.9
エンダイブ	30	8.6	3.0	0.9	3.0	0.9	3.0	0.9	3.0	0.9
しゅんぎく	30	8.6	45.0	12.9	9.0	2.6	78.0	22.4	75.0	21.5
レタス (サラダ菜及びちしゃを含む。)	30	8.6	288.0	82.6	132.0	37.8	342.0	98.0	276.0	79.1
その他のきく科野菜	30	8.6	45.0	12.9	3.0	0.9	18.0	5.2	78.0	22.4
たまねぎ	7	1.147	218.4	35.8	158.2	25.9	247.1	40.5	194.6	31.9
ねぎ (リーキを含む。)	10	2.1	94.0	19.7	37.0	7.8	68.0	14.3	107.0	22.5
にんにく	7	1.147	2.8	0.5	0.7	0.1	7.0	1.1	3.5	0.6
その他のゆり科野菜	7	1.147	4.2	0.7	0.7	0.1	1.4	0.2	8.4	1.4
パースニップ	0.2	0.039	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
パセリ	25	5.122	2.5	0.5	2.5	0.5	2.5	0.5	5.0	1.0
セロリ	25	5.122	30.0	6.1	15.0	3.1	7.5	1.5	30.0	6.1
その他のせり科野菜	25	5.122	5.0	1.0	2.5	0.5	7.5	1.5	7.5	1.5
トマト	2	0.196	64.2	6.3	38.0	3.7	64.0	6.3	73.2	7.2
ピーマン	2	0.196	9.6	0.9	4.4	0.4	15.2	1.5	9.8	1.0
なす	2	0.196	24.0	2.4	4.2	0.4	20.0	2.0	34.2	3.4
その他のなす科野菜	30	8.6	33.0	9.5	3.0	0.9	36.0	10.3	36.0	10.3
きゅうり (ガーキンを含む。)	0.7	0.205	14.5	4.2	6.7	2.0	9.9	2.9	17.9	5.2
かぼちゃ (スカッシュを含む。)	0.5	0.07	4.7	0.7	1.9	0.3	4.0	0.6	6.5	0.9
しろりり	0.5	0.07	0.3	0.0	0.1	0.0	0.1	0.0	0.5	0.1
メロン類果実	0.2	0.2	0.7	0.7	0.5	0.5	0.9	0.9	0.8	0.8
その他のうり科野菜	30	8.6	81.0	23.2	36.0	10.3	18.0	5.2	102.0	29.2
ほうれんそう	30	8.6	384.0	110.1	177.0	50.7	426.0	122.1	522.0	149.6
オクラ	1	0.16	1.4	0.2	1.1	0.2	1.4	0.2	1.7	0.3
しょうが	0.02	0.005	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
しいたけ	1	0.16	6.0	1.0	3.0	0.5	3.2	0.5	7.4	1.2
その他のきのこ類	1	0.16	10.2	1.6	4.7	0.8	10.5	1.7	11.4	1.8
その他の野菜	30	8.6	402.0	115.2	189.0	54.2	303.0	86.9	423.0	121.3
みかん	0.2	0.045	3.6	0.8	3.3	0.7	0.1	0.0	5.2	1.2
なつみかんの果実全体	2	0.73	2.6	0.9	1.4	0.5	9.6	3.5	4.2	1.5
レモン	2	0.73	1.0	0.4	0.2	0.1	0.4	0.1	1.2	0.4
オレンジ (ネーブルオレンジを含む。)	2	0.73	14.0	5.1	29.2	10.7	25.0	9.1	8.4	3.1
グレープフルーツ	2	0.73	8.4	3.1	4.6	1.7	17.8	6.5	7.0	2.6
ライム	2	0.73	0.2	0.1	0.2	0.1	0.2	0.1	0.2	0.1
その他のかんきつ類果実	2	0.73	11.8	4.3	5.4	2.0	5.0	1.8	19.0	6.9
ぶどう	2	0.38	17.4	3.3	16.4	3.1	40.4	7.7	18.0	3.4
その他の果実	1	0.16	1.2	0.2	0.4	0.1	0.9	0.1	1.7	0.3
ホップ	0.7	0.077	0.1	0.0	0.1	0.0	0.1	0.0	0.1	0.0
その他のスパイス	10	4.385	1.0	0.4	1.0	0.4	1.0	0.4	2.0	0.9
その他のハーブ	30	8.6	27.0	7.7	9.0	2.6	3.0	0.9	42.0	12.0
陸棲哺乳類の肉類	0.01	筋肉 0 脂肪 0	0.6	0.0	0.4	0.0	0.6	0.0	0.4	0.0
陸棲哺乳類の食用部分 (肉類除く)	0.01	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
陸棲哺乳類の乳類	0.02	0.0	5.3	0.0	6.6	0.0	7.3	0.0	4.3	0.0
家きんの肉類	0.01	0.0	0.2	0.0	0.2	0.0	0.2	0.0	0.2	0.0
家きんの卵類	0.01	0.0	0.4	0.0	0.3	0.0	0.5	0.0	0.4	0.0
計			3051.1	791.4	1303.8	327.4	2890.2	748.9	3596.1	944.5
ADI比 (%)			70.1	18.2	100.0	25.1	62.5	16.2	81.1	21.3

TMDI: 理論最大1日摂取量 (Theoretical Maximum Daily Intake)

TMDI試算法: 基準値案×各食品の平均摂取量

EDI: 推定1日摂取量 (Estimated Daily Intake)

EDI試算法: 作物残留試験成績の平均値×各食品の平均摂取量

●: 個別の作物残留試験がないことから、暴露評価を行うにあたり基準値(案)の数値を用いた。

だいこん類(ラディッシュを含む。)、かぶ類の葉、クレソン、はくさい、キャベツ、ケール、こまつな、きょうな、チンゲンサイ、その他のあぶらな科野菜、チョコリ、エンダイブ、しゅんぎく、レタス(サラダ菜及びちしゃを含む。)、その他のきく科野菜、ねぎ(リーキを含む。)、その他のなす科野菜、かぼちゃ(スカッシュを含む。)、しろりり、その他のうり科野菜、ほうれんそう、オクラ、しいたけ、その他のきのこ類、その他の野菜、ぶどう、その他の果実、その他のハーブについては、JMPRの評価に用いられた残留試験データを用いてEDI試算をした。

「陸棲哺乳類の肉類」については、TMDI計算では、牛・豚・その他の陸棲哺乳類に属する動物の筋肉、脂肪の摂取量にその範囲の基準値案で最も高い値を乗じた。また、EDI計算では、JMPRが評価したSTMRを用いて試算した。

代謝物M1 (2,6-ジクロロベンズアミド) 推定摂取量 (単位:  $\mu\text{g}/\text{人}/\text{day}$ )

食品名	暴露評価に用いた 数値 (ppm) フルベコリト <sup>a</sup> 由来	暴露評価に用いた 数値 (ppm) ジクロロ <sup>b</sup> 由来	一般 (1歳以上) EDI	幼児 (1~6歳) EDI	妊婦 EDI	高齢者 (65歳以上) EDI
ばれいしょ	0.009		0.3	0.3	0.4	0.3
きともしも類 (やつがしらを含む。)	0.004		0.0	0.0	0.0	0.0
かんしょ	0.004		0.0	0.0	0.0	0.0
やまいも (長いもをいう。)	0.004		0.0	0.0	0.0	0.0
その他のいも類	0.004		0.0	0.0	0.0	0.0
だいこん類 (ラディッシュを含む。)	0.008		0.3	0.1	0.2	0.4
だいこん類 (ラディッシュを含む。)	0.07		0.1	0.0	0.2	0.2
かぶ類の根	0.008		0.0	0.0	0.0	0.0
かぶ類の葉	0.07		0.0	0.0	0.0	0.0
西洋わさび	0.008		0.0	0.0	0.0	0.0
クレソン	0.07		0.0	0.0	0.0	0.0
はくさい	0.07		1.2	0.4	1.2	1.5
キャベツ	0.01		0.2	0.1	0.2	0.2
芽キャベツ	0.0087		0.0	0.0	0.0	0.0
ケール	0.07		0.0	0.0	0.0	0.0
こまつな	0.07		0.4	0.1	0.4	0.4
きょうな	0.07		0.2	0.0	0.1	0.2
チンゲンサイ	0.07		0.1	0.0	0.1	0.1
カリフラワー	0.0087		0.0	0.0	0.0	0.0
ブロッコリー	0.0087		0.0	0.0	0.0	0.0
その他のあぶらな科野菜	0.07		0.2	0.0	0.1	0.3
ごぼう	0.008		0.0	0.0	0.0	0.0
サルシフィー	0.008		0.0	0.0	0.0	0.0
チコリ	0.07		0.0	0.0	0.0	0.0
エンダイブ	0.07		0.0	0.0	0.0	0.0
しゅんぎく	0.07		0.1	0.0	0.2	0.2
レタス (サラダ菜及びちしやを含む。)	0.07		0.7	0.3	0.8	0.6
その他のきく科野菜	0.07		0.1	0.0	0.0	0.2
たまねぎ	0.0096		0.3	0.2	0.3	0.3
ねぎ (リーキを含む。)	0.01		0.1	0.0	0.1	0.1
にんにく	0.0096		0.0	0.0	0.0	0.0
その他のゆり科野菜	0.0096		0.0	0.0	0.0	0.0
パースニップ	0.008		0.0	0.0	0.0	0.0
パセリ	0.025917		0.0	0.0	0.0	0.0
セロリ	0.025917		0.0	0.0	0.0	0.0
その他のせり科野菜	0.025917		0.0	0.0	0.0	0.0
トマト	0.006667		0.2	0.1	0.2	0.2
ピーマン	0.006667		0.0	0.0	0.1	0.0
なす	0.006667		0.1	0.0	0.1	0.1
その他のなす科野菜	0.07		0.1	0.0	0.1	0.1
きゅうり (ガーキンを含む。)	0.008		0.2	0.1	0.1	0.2
かぼちゃ (スカッシュを含む。)	0.01		0.1	0.0	0.1	0.1
しろりり	0.01		0.0	0.0	0.0	0.0
メロン類果実	0.2		0.7	0.5	0.9	0.8
その他のうり科野菜	0.07		0.2	0.1	0.0	0.2
ほうれんそう	0.07		0.9	0.4	1.0	1.2
オクラ	0.01		0.0	0.0	0.0	0.0
しょうが	0.004		0.0	0.0	0.0	0.0
しいたけ	0.01		0.1	0.0	0.0	0.1
その他のきのこ類	0.01		0.1	0.0	0.1	0.1
その他の野菜	0.07		0.9	0.4	0.7	1.0
みかん	0.01		0.2	0.2	0.0	0.3
なつみかんの果実全体	0.01		0.0	0.0	0.0	0.0
レモン	0.01		0.0	0.0	0.0	0.0
オレンジ (ネーブルオレンジを含む。)	0.01		0.1	0.1	0.1	0.0
グレープフルーツ	0.01		0.0	0.0	0.1	0.0
ライム	0.01		0.0	0.0	0.0	0.0
その他のかんきつ類果実	0.01		0.1	0.0	0.0	0.1
りんご		● 0.1	2.4	3.1	1.9	3.2
日本なし		● 0.2	1.3	0.7	1.8	1.6
西洋なし		● 0.2	0.1	0.0	0.0	0.1
もも		● 0.1	0.3	0.4	0.5	0.4
ぶどう	0.01		0.1	0.1	0.2	0.1
その他の果実	0.01		0.0	0.0	0.0	0.0
ホップ	0.124		0.0	0.0	0.0	0.0
その他のスパイス	0.0145		0.0	0.0	0.0	0.0
その他のハーブ	0.07		0.1	0.0	0.0	0.1
魚介類		● 0.05	0.0	0.0	0.0	0.0
計			12.9	8.4	12.6	15.8
ADI比 (%)			0.5	1.1	0.5	0.6

EDI:推定1日摂取量 (Estimated Daily Intake)

EDI試算法:作物残留試験成績の平均値×各食品の平均摂取量

●:個別の作物残留試験がないことから、暴露評価を行うにあたり基準値(案)の数値を用いた。

だいこん類(ラディッシュを含む。)の葉、かぶ類の葉、クレソン、はくさい、キャベツ、ケール、こまつな、きょうな、チンゲンサイ、その他のあぶらな科野菜、チコリ、エンダイブ、しゅんぎく、レタス(サラダ菜及びちしやを含む。)、その他のきく科野菜、ねぎ(リーキを含む。)、その他のなす科野菜、かぼちゃ(スカッシュを含む。)、しろりり、その他のうり科野菜、ほうれんそう、オクラ、しいたけ、その他のきのこ類、その他の野菜、ぶどう、その他の果実、その他のハーブについては、JMPRの評価に用いられた残留試験データを用いてEDI試算をした。

「陸棲哺乳類の肉類」については、EDI計算では、JMPRが評価したSTMRを用いて試算した。

## フルオピコリド推定摂取量（短期）：一般(1歳以上)

食品名 (基準値設定対象)	食品名 (ESTI推定対象)	基準値案 (ppm)	評価に用いた 数値 (ppm)	ESTI ( $\mu\text{g}/\text{kg}$ 体重 /day)	ESTI/ARfD (%)
ばれいしょ	ばれいしょ	0.05	○ 0.05	0.5	0
さといも類 (やつがしらを含む。)	さといも	0.02	○ 0.0126	0.1	0
かんしょ	かんしょ	0.02	○ 0.0126	0.2	0
やまいも (長いもをいう。)	やまいも	0.02	○ 0.0126	0.1	0
だいこん類 (ラディッシュを含む。)	だいこんの根	0.2	○ 0.14	1.6	0
だいこん類 (ラディッシュを含む。)	だいこんの葉	30	○ 17	140.5	10
かぶ類の根	かぶの根	0.2	○ 0.14	1.0	0
かぶ類の葉	かぶの葉	30	○ 17	45.2	5
はくさい	はくさい	30	○ 17	220.3	20
キャベツ	キャベツ	7	○ 4	38.2	4
ケール	ケール	30	○ 17	136.5	10
こまつな	こまつな	30	○ 17	72.0	7
きょうな	きょうな	30	○ 17	56.7	6
チンゲンサイ	チンゲンサイ	30	○ 17	126.2	10
カリフラワー	カリフラワー	5	○ 3.9	28.9	3
ブロッコリー	ブロッコリー	5	○ 3.9	23.4	2
その他のあぶらな科野菜	たかな	30	○ 17	133.4	10
	菜花	30	○ 17	46.9	5
ごぼう	ごぼう	0.2	○ 0.14	0.7	0
しゅんぎく	しゅんぎく	30	○ 17	55.4	6
レタス (サラダ菜及びちしゃを含む。)	レタス類	30	○ 17	95.9	10
	非結球レタス類	30	○ 17	68.5	7
	レタス	30	○ 17	97.5	10
たまねぎ	たまねぎ	7	○ 4.5	37.0	4
ねぎ (リーキを含む。)	ねぎ	10	○ 4.5	17.2	2
にんにく	にんにく	7	○ 4.5	2.8	0
その他のゆり科野菜	にんにくの芽	7	○ 4.5	8.0	1
	らっきょう	7	○ 4.5	4.8	0
パセリ	パセリ (生)	25	○ 17	2.7	0
	パセリ (乾燥)	25	○ 4.33	3.9	0
セロリ	セロリ	25	○ 17	93.7	9
その他のせり科野菜	せり	25	○ 17	27.9	3
トマト	トマト	2	○ 0.576	6.3	1
ピーマン	ピーマン	2	○ 0.576	1.5	0
なす	なす	2	○ 0.576	3.7	0
その他のなす科野菜	とうがらし (生)	30	○ 17	27.4	3
	ししとう	30	○ 17	17.4	2
きゅうり (ガーキンを含む。)	きゅうり	0.7	○ 0.7	4.4	0
かぼちゃ (スカッシュを含む。)	かぼちゃ	0.5	○ 0.3	2.9	0
	ズッキーニ	0.5	○ 0.3	2.2	0
しろりり	しろりり	0.5	○ 0.3	2.5	0
メロン類果実	メロン	0.2	○ 0.2	3.4	0
その他のうり科野菜	とうがん	30	○ 17	289.3	30
	にがうり	30	○ 17	137.3	10
ほうれんそう	ほうれんそう	30	○ 17	82.3	8
オクラ	オクラ	1	○ 0.58	0.9	0
しょうが	しょうが	0.02	○ 0.0126	0.0	0
しいたけ	しいたけ	1	○ 0.58	0.6	0
その他のきのこ類	きくらげ	1	○ 0.58	0.5	0
	しめじ	1	○ 0.58	0.8	0
	なめこ	1	○ 0.58	0.9	0
	エリンギ	1	○ 0.58	0.9	0
	ひらたけ	1	○ 0.58	0.7	0
	まいたけ	1	○ 0.58	0.7	0
	えのきたけ	1	○ 0.58	0.7	0
その他の野菜	ずいき	30	○ 17	172.0	20
	もやし	30	○ 17	39.0	4
	れんこん	30	○ 17	105.7	10
	そら豆 (生)	30	○ 17	49.9	5

## フルオピコリド推定摂取量（短期）：一般(1歳以上)

食品名 (基準値設定対象)	食品名 (ESTI推定対象)	基準値案 (ppm)	評価に用いた 数値 (ppm)	ESTI ( $\mu\text{g}/\text{kg}$ 体重 /day)	ESTI/ARfD (%)
みかん	みかん	0.2	0.2	1.9	0
なつみかんの果実全体	なつみかん	2	2	24.9	2
レモン	レモン	2	2	4.2	0
オレンジ (ネーブルオレンジを含む。)	オレンジ	2	2	18.8	2
	オレンジ果汁	2	○ 0.73	7.3	1
グレープフルーツ	グレープフルーツ	2	2	34.4	3
	きんかん	2	2	4.8	0
その他のかんきつ類果実	ぼんかん	2	2	21.0	2
	ゆず	2	2	3.2	0
	すだち	2	2	3.1	0
ぶどう	ぶどう	2	○ 1.2	16.2	2
その他の果実	いちじく	1	○ 0.58	4.4	0
ホップ	ホップ	0.7	0.7	0.0	0

ESTI：短期推定摂取量 (Estimated Short-Term Intake)

ESTI/ARfD(%)の値は、有効数字1桁（値が100を超える場合は有効数字2桁）とし四捨五入して算出した。

○：作物残留試験における最高残留濃度（HR）又は中央値（STMR）を用いて短期摂取量を推計した。

## フルオピコリド推定摂取量（短期）：幼小児（1～6歳）

食品名 (基準値設定対象)	食品名 (ESTI推定対象)	基準値案 (ppm)	評価に用いた 数値 (ppm)	ESTI ( $\mu\text{g}/\text{kg}$ 体重 /day)	ESTI/ARFD (%)
ばれいしょ	ばれいしょ	0.05	0.05	1.1	0
さといも類 (やつがしらを含む。)	さといも	0.02	○ 0.0126	0.2	0
かんしょ	かんしょ	0.02	○ 0.0126	0.3	0
やまいも (長いもをいう。)	やまいも	0.02	○ 0.0126	0.2	0
だいこん類 (ラディッシュを含む。)	だいこんの根	0.2	○ 0.14	3.1	0
はくさい	はくさい	30	○ 17	266.5	30
キャベツ	キャベツ	7	○ 4	62.5	6
こまつな	こまつな	30	○ 17	151.0	20
ブロッコリー	ブロッコリー	5	○ 3.9	56.2	6
ごぼう	ごぼう	0.2	○ 0.14	0.9	0
レタス (サラダ菜及びちしゃを含む。)	レタス類	30	○ 17	167.0	20
	非結球レタス類	30	○ 17	236.5	20
	レタス	30	○ 17	150.2	20
たまねぎ	たまねぎ	7	○ 4.5	79.0	8
ねぎ (リーキを含む。)	ねぎ	10	○ 4.5	29.2	3
にんにく	にんにく	7	○ 4.5	3.3	0
パセリ	パセリ (生)	25	○ 17	3.0	0
トマト	トマト	2	○ 0.576	15.6	2
ピーマン	ピーマン	2	○ 0.576	3.8	0
なす	なす	2	○ 0.576	9.0	1
きゅうり (ガーキンを含む。)	きゅうり	0.7	○ 0.7	10.2	1
かぼちゃ (スカッシュを含む。)	かぼちゃ	0.5	○ 0.3	4.8	0
メロン類果実	メロン	0.2	○ 0.2	5.9	1
ほうれんそう	ほうれんそう	30	○ 17	190.9	20
オクラ	オクラ	1	○ 0.58	2.5	0
しょうが	しょうが	0.02	○ 0.0126	0.0	0
しいたけ	しいたけ	1	○ 0.58	1.1	0
その他のきのこ類	しめじ	1	○ 0.58	1.2	0
	えのきたけ	1	○ 0.58	1.0	0
その他の野菜	もやし	30	○ 17	71.3	7
	れんこん	30	○ 17	174.7	20
みかん	みかん	0.2	○ 0.2	5.5	1
オレンジ (ネーブルオレンジを含む。)	オレンジ	2	○ 2	53.9	5
	オレンジ果汁	2	○ 0.73	13.0	1
ぶどう	ぶどう	2	○ 1.2	36.7	4

ESTI：短期推定摂取量 (Estimated Short-Term Intake)

ESTI/ARFD(%)の値は、有効数字1桁（値が100を超える場合は有効数字2桁）とし四捨五入して算出した。

○：作物残留試験における最高残留濃度 (HR) 又は中央値 (STMR) を用いて短期摂取量を推計した。

代謝物M1 (2,6-ジクロロベンズアミド) 推定摂取量 (短期) : 一般(1歳以上)

食品名 (基準値設定対象)	食品名 (ESTI推定対象)	フルオロコリド <sup>△</sup> 基準値案 (ppm)	ジクロロベンズ 基準値 (ppm)	評価に用いた 数値 (ppm)	ESTI ( $\mu\text{g}/\text{kg}$ 体重 /day)	ESTI/ARFD (%)
ばれいしょ	ばれいしょ	0.05		0.05	0.5	0
さといも類 (やつがしらを含む。)	さといも	0.02		○ 0.004	0.0	0
かんしょ	かんしょ	0.02		○ 0.004	0.1	0
やまいも (長いもをいう。)	やまいも	0.02		○ 0.004	0.0	0
だいこん類 (ラディッシュを含む。)	だいこんの根	0.2		○ 0.02	0.2	0
だいこん類 (ラディッシュを含む。)	だいこんの葉	30		○ 0.19	1.6	0
かぶ類の根	かぶの根	0.2		○ 0.02	0.1	0
かぶ類の葉	かぶの葉	30		○ 0.19	0.5	0
はくさい	はくさい	30		○ 0.19	2.5	0
キャベツ	キャベツ	7		○ 0.02	0.2	0
ケール	ケール	30		○ 0.19	1.5	0
こまつな	こまつな	30		○ 0.19	0.8	0
きょうな	きょうな	30		○ 0.19	0.6	0
チンゲンサイ	チンゲンサイ	30		○ 0.19	1.4	0
カリフラワー	カリフラワー	5		○ 0.02	0.1	0
ブロッコリー	ブロッコリー	5		○ 0.02	0.1	0
その他のあぶらな科野菜	たかな	30		○ 0.19	1.5	0
	菜花	30		○ 0.19	0.5	0
ごぼう	ごぼう	0.2		○ 0.02	0.1	0
しゅんぎく	しゅんぎく	30		○ 0.19	0.6	0
レタス (サラダ菜及びちしゃを含む。)	レタス類	30		○ 0.19	1.1	0
	非結球レタス類	30		○ 0.19	0.8	0
	レタス	30		○ 0.19	1.1	0
たまねぎ	たまねぎ	7		○ 0.02	0.2	0
ねぎ (リーキを含む。)	ねぎ	10		○ 0.01	0.0	0
にんにく	にんにく	7		○ 0.02	0.0	0
その他のゆり科野菜	にんにくの芽	7		○ 0.02	0.0	0
	らっきょう	7		○ 0.02	0.0	0
パセリ	パセリ (生)	25		○ 0.2	0.0	0
	パセリ (乾燥)	25		○ 0.01	0.0	0
セロリ	セロリ	25		○ 0.2	1.1	0
その他のせり科野菜	せり	25		○ 0.2	0.3	0
トマト	トマト	2		○ 0.01	0.1	0
ピーマン	ピーマン	2		○ 0.01	0.0	0
なす	なす	2		○ 0.01	0.1	0
その他のなす科野菜	とうがらし (生)	30		○ 0.19	0.3	0
	ししとう	30		○ 0.19	0.2	0
きゅうり (ガーキンを含む。)	きゅうり	0.7		0.7	4.4	1
かぼちゃ (スカッシュを含む。)	かぼちゃ	0.5		○ 0.01	0.1	0
	ズッキーニ	0.5		○ 0.01	0.1	0
しろりり	しろりり	0.5		○ 0.01	0.1	0
メロン類果実	メロン	0.2		0.2	3.4	1
その他のうり科野菜	とうがん	30		○ 0.19	3.2	1
	にがうり	30		○ 0.19	1.5	0
ほうれんそう	ほうれんそう	30		○ 0.19	0.9	0
オクラ	オクラ	1		○ 0.01	0.0	0
しょうが	しょうが	0.02		○ 0.004	0.0	0
しいたけ	しいたけ	1		○ 0.01	0.0	0
その他のきのこ類	きくらげ	1		○ 0.01	0.0	0
	しめじ	1		○ 0.01	0.0	0
	なめこ	1		○ 0.01	0.0	0
	エリンギ	1		○ 0.01	0.0	0
	ひらたけ	1		○ 0.01	0.0	0
	まいたけ	1		○ 0.01	0.0	0
	えのきたけ	1		○ 0.01	0.0	0
その他の野菜	ずいき	30		○ 0.19	1.9	0
	もやし	30		○ 0.19	0.4	0
	れんこん	30		○ 0.19	1.2	0
	そら豆 (生)	30		○ 0.19	0.6	0
みかん	みかん	0.2		0.2	1.9	0
なつみかんの果実全体	なつみかん	2		2	24.9	5
レモン	レモン	2		2	4.2	1
オレンジ (ネーブルオレンジを含む。)	オレンジ	2		2	18.8	4
	オレンジ果汁	2		○ 0.01	0.1	0
グレープフルーツ	グレープフルーツ	2		2	34.4	7
その他のかんきつ類果実	きんかん	2		2	4.8	1
	ぼんかん	2		2	21.0	4
	ゆず	2		2	3.2	1
	すだち	2		2	3.1	1
りんご	りんご		0.1	0.1	1.4	0
	りんご果汁		0.1	0.1	1.1	0
日本なし	日本なし	0.2		0.2	3.0	1
西洋なし	西洋なし	0.2		0.2	2.8	1
もも	もも		0.1	0.1	1.4	0
ぶどう	ぶどう	2		○ 0.04	0.5	0

## 代謝物M1 (2,6-ジクロロベンズアミド) 推定摂取量 (短期) : 一般(1歳以上)

食品名 (基準値設定対象)	食品名 (ESTI推定対象)	フルオピコリト <sup>※</sup> 基準値案 (ppm)	ジクロロニル 基準値 (ppm)	評価に用いた 数値 (ppm)	ESTI ( $\mu\text{g}/\text{kg}$ 体重 /day)	ESTI/ARFD (%)
その他の果実	いちじく	1		○ 0.01	0.1	0
ホップ	ホップ	0.7		0.7	0.0	0

ESTI : 短期推定摂取量 (Estimated Short-Term Intake)

ESTI/ARFD(%)の値は、有効数字1桁 (値が100を超える場合は有効数字2桁) とし四捨五入して算出した。

○ : 作物残留試験における最高残留濃度 (HR) 又は中央値 (STMR)を用いて短期摂取量を推計した。



代謝物M1 (2,6-ジクロロベンズアミド) 推定摂取量 (短期) : 幼小児(1~6歳)

食品名 (基準値設定対象)	食品名 (ESTI推定対象)	フルオピコリト <sup>△</sup> 基準値案 (ppm)	ジクロロベン 基準値 (ppm)	評価に用いた 数値 (ppm)	ESTI ( $\mu\text{g}/\text{kg}$ 体重 /day)	ESTI/ARFD (%)
ばれいしょ	ばれいしょ	0.05		0.05	1.1	0
さといも類 (やつがしらを含む。)	さといも	0.02		○ 0.004	0.1	0
かんしょ	かんしょ	0.02		○ 0.004	0.1	0
やまいも (長いもをいう。)	やまいも	0.02		○ 0.004	0.1	0
だいこん類 (ラディッシュを含む。)	だいこんの根	0.2		○ 0.02	0.4	0
はくさい	はくさい	30		○ 0.19	3.0	1
キャベツ	キャベツ	7		○ 0.02	0.3	0
こまつな	こまつな	30		○ 0.19	1.7	0
ブロッコリー	ブロッコリー	5		○ 0.02	0.3	0
ごぼう	ごぼう	0.2		○ 0.02	0.1	0
レタス (サラダ菜及びちしゃを含む。)	レタス類	30		○ 0.19	1.9	0
	非結球レタス類	30		○ 0.19	2.6	1
	レタス	30		○ 0.19	1.7	0
たまねぎ	たまねぎ	7		○ 0.02	0.4	0
ねぎ (リーキを含む。)	ねぎ	10		○ 0.01	0.1	0
にんにく	にんにく	7		○ 0.02	0.0	0
パセリ	パセリ (生)	25		○ 0.2	0.0	0
トマト	トマト	2		○ 0.01	0.3	0
ピーマン	ピーマン	2		○ 0.01	0.1	0
なす	なす	2		○ 0.01	0.2	0
きゅうり (ガーキンを含む。)	きゅうり	0.7		0.7	10.2	2
かぼちゃ (スカッシュを含む。)	かぼちゃ	0.5		○ 0.01	0.2	0
すいか	すいか	0		0	0.0	0
メロン類果実	メロン	0.2		0.2	5.9	1
ほうれんそう	ほうれんそう	30		○ 0.19	2.1	0
オクラ	オクラ	1		○ 0.01	0.0	0
しょうが	しょうが	0.02		○ 0.004	0.0	0
しいたけ	しいたけ	1		○ 0.01	0.0	0
その他のきのこ類	しめじ	1		○ 0.01	0.0	0
	えのきたけ	1		○ 0.01	0.0	0
その他の野菜	もやし	30		○ 0.19	0.8	0
	れんこん	30		○ 0.19	2.0	0
みかん	みかん	0.2		0.2	5.5	1
オレンジ (ネーブルオレンジを含む。)	オレンジ	2		2	53.9	10
	オレンジ果汁	2		○ 0.01	0.2	0
りんご	りんご		0.1	0.1	3.2	1
	りんご果汁		0.1	0.1	3.4	1
日本なし	日本なし		0.2	0.2	5.8	1
もも	もも		0.1	0.1	4.2	1
ぶどう	ぶどう	2		○ 0.04	1.2	0

ESTI : 短期推定摂取量 (Estimated Short-Term Intake)

ESTI/ARFD(%)の値は、有効数字1桁 (値が100を超える場合は有効数字2桁) とし四捨五入して算出した。

○ : 作物残留試験における最高残留濃度 (HR) 又は中央値 (STMR) を用いて短期摂取量を推計した。

(参考)

これまでの経緯

平成17年12月2日	農林水産省から厚生労働省へ登録申請に係る連絡及び基準値設定依頼（新規：ばれいしょ）
平成17年12月13日	厚生労働大臣から食品安全委員会委員長あてに残留基準設定に係る食品健康影響評価について要請
平成19年6月25日	インポートトレランス設定の要請（ぶどう）
平成19年9月20日	食品安全委員会委員長から厚生労働大臣あてに食品健康影響評価について通知
平成20年1月24日	残留農薬基準告示
平成21年3月26日	農林水産省から厚生労働省へ農薬登録申請に係る連絡及び基準値設定依頼（適用拡大：はくさい、たまねぎ等）
平成21年6月8日	厚生労働大臣から食品安全委員会委員長あてに残留基準設定に係る食品健康影響評価について要請
平成21年7月13日	インポートトレランス設定の要請（さといも、かんしょ等）
平成23年4月22日	食品安全委員会委員長から厚生労働大臣あてに食品健康影響評価について通知
平成24年8月20日	残留農薬基準告示
平成27年1月27日	農林水産省から厚生労働省へ農薬登録申請に係る連絡及び基準値設定依頼（適用拡大：みかん、なつみかん等）
平成27年3月9日	厚生労働大臣から食品安全委員会委員長あてに残留基準設定に係る食品健康影響評価について要請
平成28年4月5日	食品安全委員会委員長から厚生労働大臣あてに食品健康影響評価について通知
平成29年4月11日	残留農薬基準告示
平成29年2月15日	インポートトレランス設定の要請（ホップ）
平成29年5月24日	厚生労働大臣から食品安全委員会委員長あてに残留基準設定に係る食品健康影響評価について要請
平成29年8月8日	食品安全委員会委員長から厚生労働大臣あてに食品健康影響評価について通知
平成29年8月25日	薬事・食品衛生審議会へ諮問
平成29年9月7日	薬事・食品衛生審議会食品衛生分科会農薬・動物用医薬品部会

● 薬事・食品衛生審議会食品衛生分科会農薬・動物用医薬品部会

[委員]

- |        |                             |
|--------|-----------------------------|
| ○ 穂山 浩 | 国立医薬品食品衛生研究所食品部長            |
| 石井 里枝  | 埼玉県衛生研究所化学検査室長              |
| 井之上 浩一 | 立命館大学薬学部薬学科臨床分析化学研究室准教授     |
| 折戸 謙介  | 麻布大学獣医学部生理学教授               |
| 魏 民    | 大阪市立大学大学院医学研究科分子病理学准教授      |
| 佐々木 一昭 | 東京農工大学大学院農学研究院動物生命科学部門准教授   |
| 佐藤 清   | 元 一般財団法人残留農薬研究所理事           |
| 佐野 元彦  | 東京海洋大学海洋生物資源学部門教授           |
| 永山 敏廣  | 明治薬科大学薬学部薬学教育研究センター基礎薬学部門教授 |
| 根本 了   | 国立医薬品食品衛生研究所食品部第一室長         |
| 二村 睦子  | 日本生活協同組合連合会組織推進本部長          |
| 宮井 俊一  | 一般社団法人日本植物防疫協会技術顧問          |
| 由田 克士  | 大阪市立大学大学院生活科学研究科公衆栄養学教授     |
| 吉成 浩一  | 静岡県立大学薬学部衛生分子毒性学分野教授        |

(○：部会長)

答申(案)

フルオピコリド

食品名	残留基準値 ppm
ばれいしょ さといも類(やつがしらを含む。) かんしょ やまいも(長いものをいう。) その他のいも類 <sup>注1)</sup>	0.05 0.02 0.02 0.02 0.02
だいこん類(ラディッシュを含む。)の根 だいこん類(ラディッシュを含む。)の葉 かぶ類の根 かぶ類の葉 西洋わさび クレソン はくさい キャベツ 芽キャベツ ケール こまつな きょうな チンゲンサイ カリフラワー ブロッコリー その他のあぶらな科野菜 <sup>注2)</sup>	0.2 30 0.2 30 0.2 30 30 7 5 30 30 30 30 5 5 30
ごぼう サルシフィー チコリ エンダイブ しゅんぎく レタス(サラダ菜及びちしゃを含む。) その他のきく科野菜 <sup>注3)</sup>	0.2 0.2 30 30 30 30 30
たまねぎ ねぎ(リーキを含む。) にんにく その他のゆり科野菜 <sup>注4)</sup>	7 10 7 7
パースニップ パセリ セロリ その他のせり科野菜 <sup>注5)</sup>	0.2 25 25 25
トマト ピーマン なす その他のなす科野菜 <sup>注6)</sup>	2 2 2 30
きゅうり(ガーキンを含む。) かぼちゃ(スカッシュを含む。) しろうり メロン類果実 その他のうり科野菜 <sup>注7)</sup>	0.7 0.5 0.5 0.2 30

注1)「その他のいも類」とは、いも類のうち、ばれいしょ、さといも類、かんしょ、やまいも及びこんにやくいも以外のものをいう。

注2)「その他のあぶらな科野菜」とは、あぶらな科野菜のうち、だいこん類の根、だいこん類の葉、かぶ類の根、かぶ類の葉、西洋わさび、クレソン、はくさい、キャベツ、芽キャベツ、ケール、こまつな、きょうな、チンゲンサイ、カリフラワー、ブロッコリー及びハーブ以外のものをいう。

注3)「その他のきく科野菜」とは、きく科野菜のうち、ごぼう、サルシフィー、アーティチョーク、チコリ、エンダイブ、しゅんぎく、レタス及びハーブ以外のものをいう。

注4)「その他のゆり科野菜」とは、ゆり科野菜のうち、たまねぎ、ねぎ、にんにく、にら、アスパラガス、わけぎ及びハーブ以外のものをいう。

注5)「その他のせり科野菜」とは、せり科野菜のうち、にんじん、パースニップ、パセリ、セロリ、みつば、スパイス及びハーブ以外のものをいう。

注6)「その他のなす科野菜」とは、なす科野菜のうち、トマト、ピーマン及びなす以外のものをいう。

注7)「その他のうり科野菜」とは、うり科野菜のうち、きゅうり、かぼちゃ、しろうり、すいか、メロン類果実及びまくわうり以外のものをいう。

食品名	残留基準値	
	ppm	
ほうれんそう	30	
オクラ	1	
しょうが	0.02	注8)「その他のきのこ類」とは、きのこ類のうち、マッシュルーム及びしいたけ以外のものをいう。
しいたけ	1	
その他のきのこ類 <sup>注8)</sup>	1	
その他の野菜 <sup>注9)</sup>	30	注9)「その他の野菜」とは、野菜のうち、いも類、てんさい、さとうきび、あぶらな科野菜、きく科野菜、ゆり科野菜、せり科野菜、なす科野菜、うり科野菜、ほうれんそう、たけのこ、オクラ、しょうが、未成熟えんどう、未成熟いんげん、えだまめ、きのこ類、スパイス及びハーブ以外のものをいう。
みかん	0.2	
なつみかんの果実全体	2	
レモン	2	
オレンジ(ネーブルオレンジを含む。)	2	
グレープフルーツ	2	
ライム	2	
その他のかんきつ類果実 <sup>注10)</sup>	2	注10)「その他のかんきつ類果実」とは、かんきつ類果実のうち、みかん、なつみかん、なつみかんの外果皮、なつみかんの果実全体、レモン、オレンジ、グレープフルーツ、ライム及びスパイス以外のものをいう。
ぶどう	2	
その他の果実 <sup>注11)</sup>	1	
ホップ	0.7	
その他のスパイス <sup>注12)</sup>	10	注11)「その他の果実」とは、果実のうち、かんきつ類果実、りんご、日本なし、西洋なし、マルメロ、びわ、もも、ネクタリン、あんず、すもも、うめ、おうとう、ベリー類果実、ぶどう、かき、バナナ、キウイ、パパイヤ、アボカド、パイナップル、グアバ、マンゴー、パッションフルーツ、なつめやし及びスパイス以外のものをいう。
その他のハーブ <sup>注13)</sup>	30	注12)「その他のスパイス」とは、スパイスのうち、西洋わさび、わさびの根茎、にんにく、とうがらし、パプリカ、しょうが、レモンの果皮、オレンジの果皮、ゆずの果皮及びごまの種子以外のものをいう。
牛の筋肉	0.01	
豚の筋肉	0.01	
その他の陸棲哺乳類に属する動物 <sup>注14)</sup> の筋肉	0.01	
牛の脂肪	0.01	
豚の脂肪	0.01	
その他の陸棲哺乳類に属する動物の脂肪	0.01	注13)「その他のハーブ」とは、ハーブのうち、クレソン、にら、パセリの茎、パセリの葉、セロリの茎及びセロリの葉以外のものをいう。
牛の肝臓	0.01	
豚の肝臓	0.01	
その他の陸棲哺乳類に属する動物の肝臓	0.01	注14)「その他の陸棲哺乳類に属する動物」とは、陸棲哺乳類に属する動物のうち、牛及び豚以外のものをいう。
牛の腎臓	0.01	
豚の腎臓	0.01	
その他の陸棲哺乳類に属する動物の腎臓	0.01	
牛の食用部分 <sup>注15)</sup>	0.01	
豚の食用部分	0.01	
その他の陸棲哺乳類に属する動物の食用部分	0.01	注15)「食用部分」とは、食用に供される部分のうち、筋肉、脂肪、肝臓及び腎臓以外の部分をいう。
乳	0.02	
鶏の筋肉	0.01	
その他の家きん <sup>注16)</sup> の筋肉	0.01	注16)「その他の家きん」とは、家きんのうち、鶏以外のものをいう。
鶏の脂肪	0.01	
その他の家きんの脂肪	0.01	
鶏の肝臓	0.01	
その他の家きんの肝臓	0.01	
鶏の腎臓	0.01	
その他の家きんの腎臓	0.01	
鶏の食用部分	0.01	
その他の家きんの食用部分	0.01	
鶏の卵	0.01	
その他の家きんの卵	0.01	